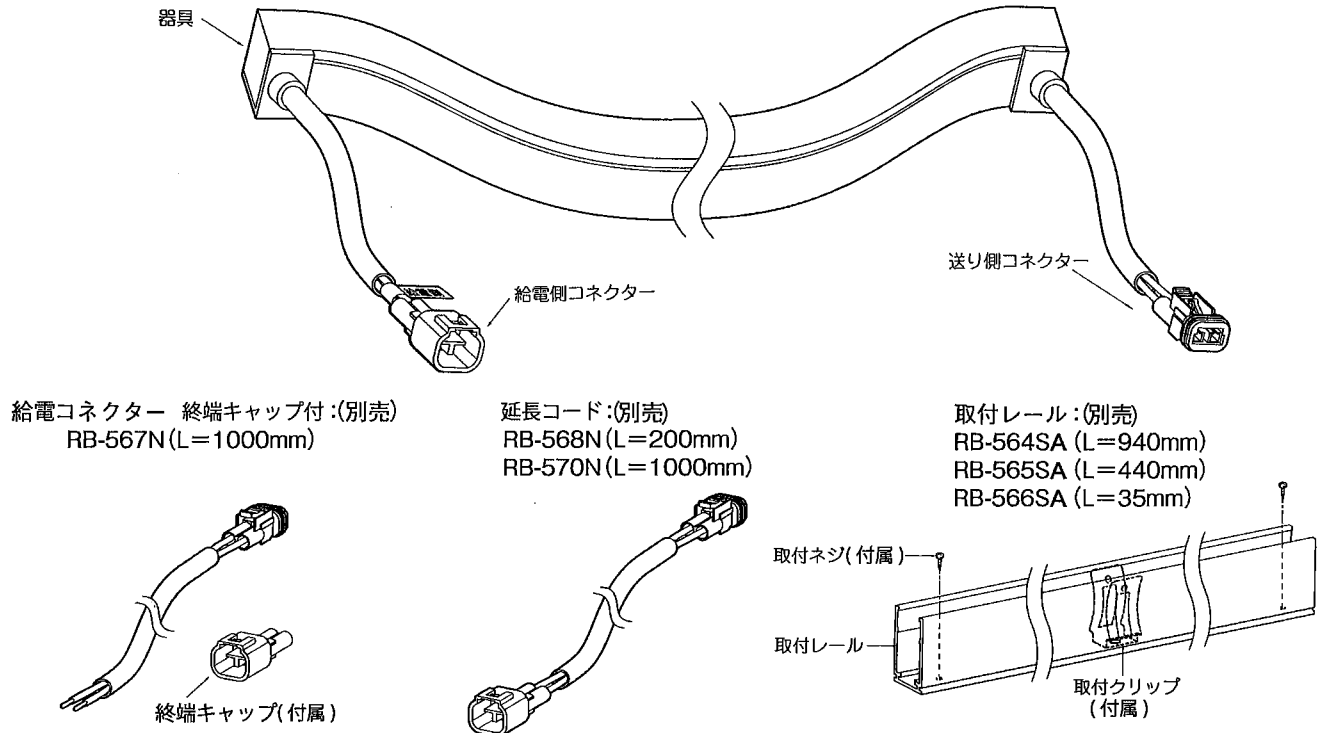


# LEDZ®

【型番】 ERX9486M, ERX9488M, ERX9492M, ERX9494M, ERX9495M, ERX9497M, ERX9499M, ERX9501M, ERX9507M, ERX9509M, ERX9511M, ERX9513M, RB-564SA, RB-565SA, RB-566SA, RB-567N, RB-568N, RB-570N

## ◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



## ◆仕様

型番	光源色	長さ	モジュール入力電圧	モジュール入力電流	モジュール電力	消費電力
ERX9501M	4000K	2003mm ±7	DC24V	0.93A	22.3W	26.4W
ERX9499M	3000K			0.93A	22.3W	26.4W
ERX9486M	レッド			0.48A	11.5W	15.6W
ERX9488M	ブルー			0.93A	22.3W	26.4W
ERX9509M	4000K	1003mm ±7		0.47A	11.2W	15.3W
ERX9507M	3000K			0.47A	11.2W	15.3W
ERX9492M	レッド			0.24A	5.7W	9.0W
ERX9494M	ブルー			0.47A	11.2W	15.3W
ERX9513M	4000K	503mm ±7		0.24A	5.6W	5.6W
ERX9511M	3000K			0.24A	5.6W	5.6W
ERX9495M	レッド			0.12A	2.9W	5.2W
ERX9497M	ブルー			0.24A	5.6W	5.6W

## ◆適合別置電源ユニット 最大接続可能設定値

専用別売電源ユニット	調光タイプ	適合調光ドライバー	調光率	入力電圧	最大接続可能設定値			※総配線長
					モジュール電力最大値	モジュール電力最低値	※総配線長	
RX-406NC	調光(PWM信号制御)	-	5%~100%	AC 100V ~200V	直列接続時合計	並列接続時合計	3.0W以上	5m以内
	調光(無線調光)	FX-455N			48W以内	48W以内		
RX-405NC	調光(PWM信号制御)	-			72W以内	72W以内	5.0W以上	
	調光(無線調光)	FX-455N						

・専用別売電源ユニットにつきましては、変更する場合がありますので仕様図にて確認ください。

※適合ライトコントロールシステムはカタログを参照ください。  
 ※FX-455N/RX-324Nは屋内専用です。雨線内に設置の場合は露出ボックス(樹脂製)に設置ください。  
 ※FX-455NはSmart LEDZ Fitシステム又はSmart LEDZ Fit Plusシステムの専用機器です。その他調光システム(IBSmart LEDZシステム含む)では使用できません。

## ◆LED光源について

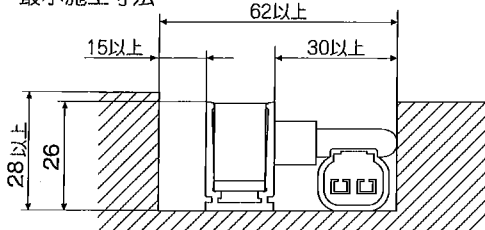
- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。

## ◆施工に関する注意

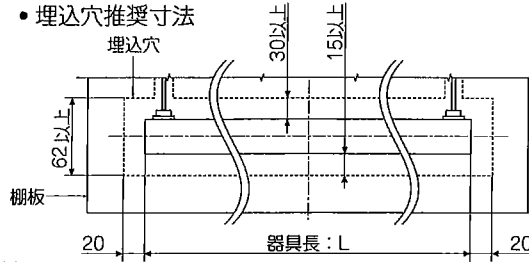
- 配線長により電圧降下が起こりますので、接続可能器具長さ以内で接続してください。
- この器具は壁面縦方向取付はできません。

⚠ 壁面方向に取付けた場合、器具落下・破損の原因となります。

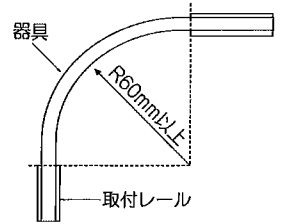
### • 最小施工寸法



### • 埋込穴推奨寸法



### • 最小曲げ寸法



※器具を曲げる場合は半径R60mm以上にしてください。

※器具の側面からコードが出ているため、取付けには方向性があります。

※降水時に水没するような場所や水はけの悪い場所には設置しないでください。

※屋外でご使用になる際は、コネクタ接続後、必ず自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。

⚠ 防水・絶縁処理が不十分な場合、感電・器具故障の原因となります。

※直接日光が当たる場所ではご使用になれません。

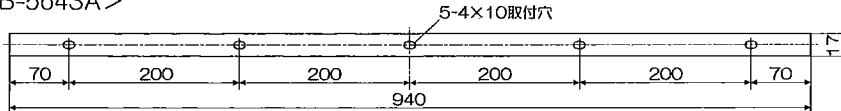
⚠ 直接日光が当たる場所にて使用した場合、火災・感電・器具故障・破損の原因となります。

※この器具は切断してご使用できません。

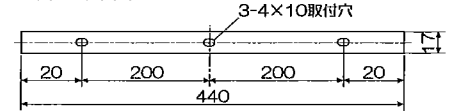
⚠ 火災・感電・器具故障・破損の原因となります。

### • 取付レール(別売)取付ピッチ

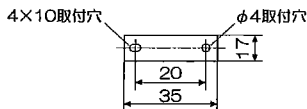
<RB-564SA>



<RB-565SA>



<RB-566SA>



## ◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

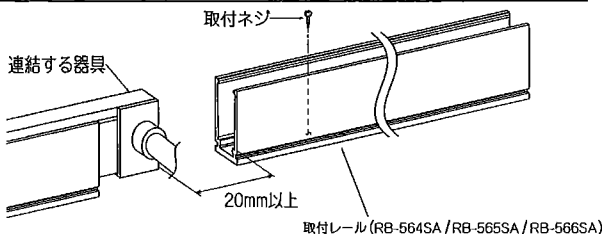
⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

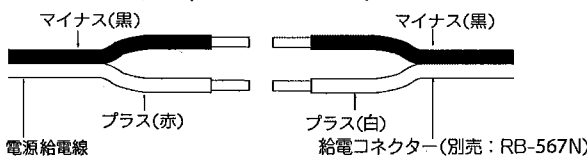
⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

3. 取付レールを付属の取付ネジで確実に取付けてください。連結する場合は取付レールと連結する器具の間を、20mm以上離し付属の取付ネジで確実に取付けてください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。



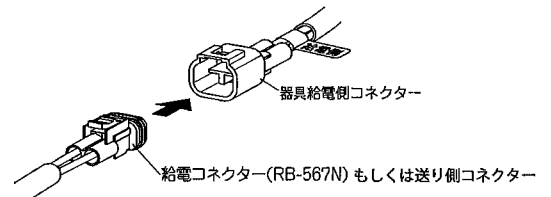
4. 給電コネクタ(RB-567N)のリード線と電源給電線を結線し、自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。※リード線には極性(プラス・マイナス)があります。



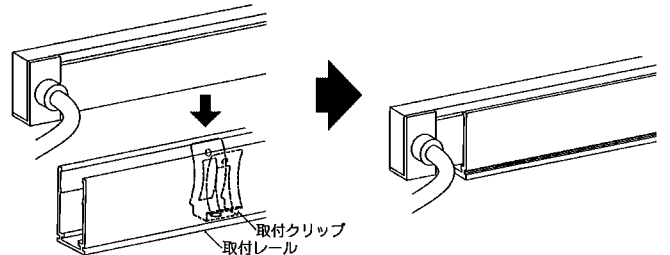
⚠ 防水・絶縁処理が不十分な場合、感電・器具故障の原因となります。

5. 器具給電側コネクタに給電コネクタ(RB-567N)を確実に差し込み、接続してください。連結する場合は、送り側コネクタと器具給電側コネクタを確実に差し込み、接続してください。その後、自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。

⚠ 火災・感電の原因となります。



6. 取付クリップが取付レールに取付いている事を確認し、器具をはめ込んでください。



7. 使用しない送り側コネクタは、給電コネクタ(RB-567N)付属の終端キャップを確実に差し込み接続してください。その後、自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。

⚠ 防水・絶縁処理が不十分な場合、感電・器具故障の原因となります。